

個人情報保護、データローカライゼーション関連の法的規制（カンボジア）

- 2020年5月に発効したEコマース法は、不正アクセスや電子システム上での個人情報保護など、個人の行為もその対象に含む一般的事項を広く定めている。
- 対象となる事業者は必ずしも明確ではないが、Eコマース業者のほかに、インターネットプロバイダー等も想定されている。
- これら事業者は、商業省・郵便電気通信省からの認可またはライセンスが必要となる。
- 個人情報保護について、カンボジアには一般的な法律はないが、電子システム上の個人情報については、保有者に対して情報保護対策を講じることが同法で義務付けられた。
- 具体的に求められる事項は明確でなく、他人の個人情報を保有する者はその情報を漏洩などから保護するために、あらゆる合理的な措置をとらなければならないとのみ記されている。
- データローカライゼーションに関するガイドラインは、今後整備されていくものと思われる。